

2021年度 第3回講演会 参加者アンケート集計結果

アンケート集計条件 (講演会実施日：2021年10月23日)

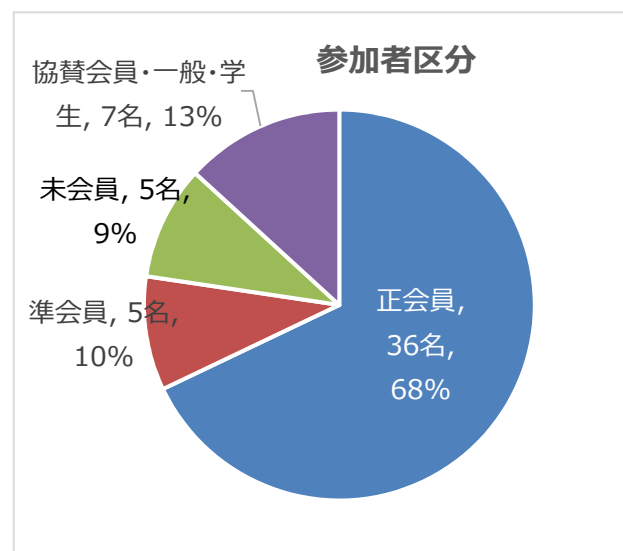
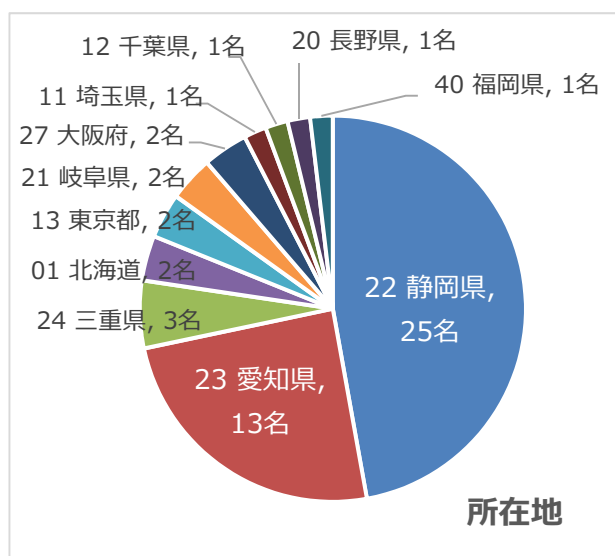
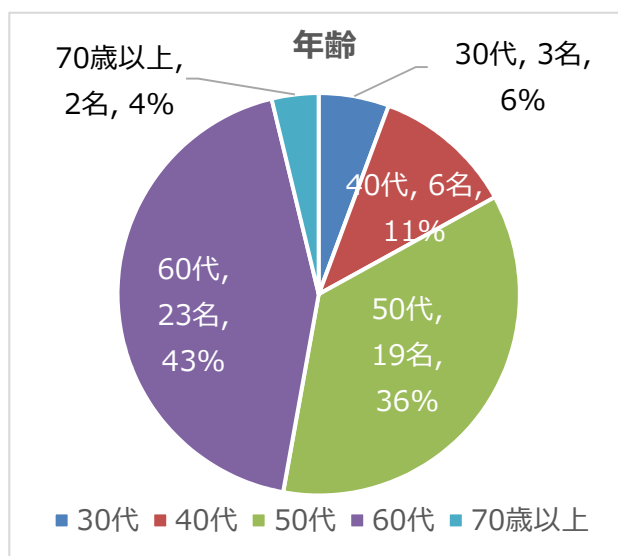
アンケート回収方法： Google フォームを活用した Web 経由による回収

アンケート回収期間： 2021年10月23日から10月29日 (7日間)

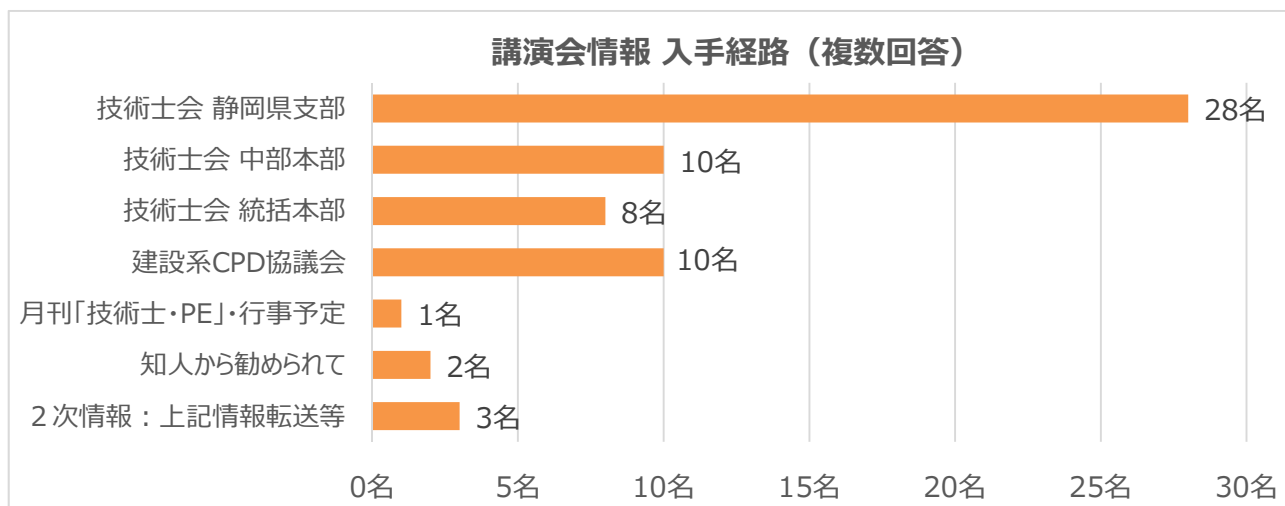
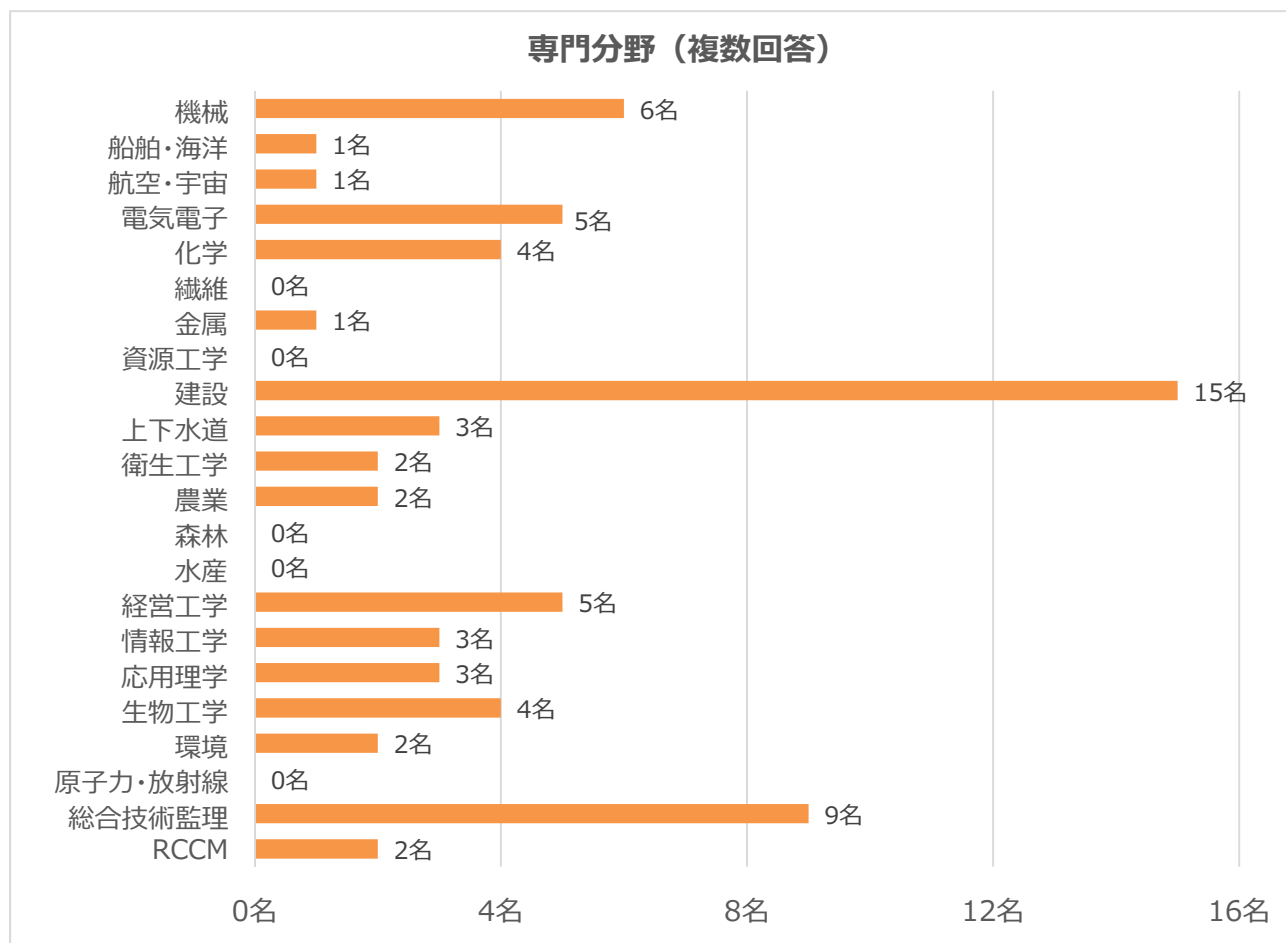
アンケート回収件数： 53名 (重複回答を除く)

アンケート回収率： 85% (講演会参加者62名)

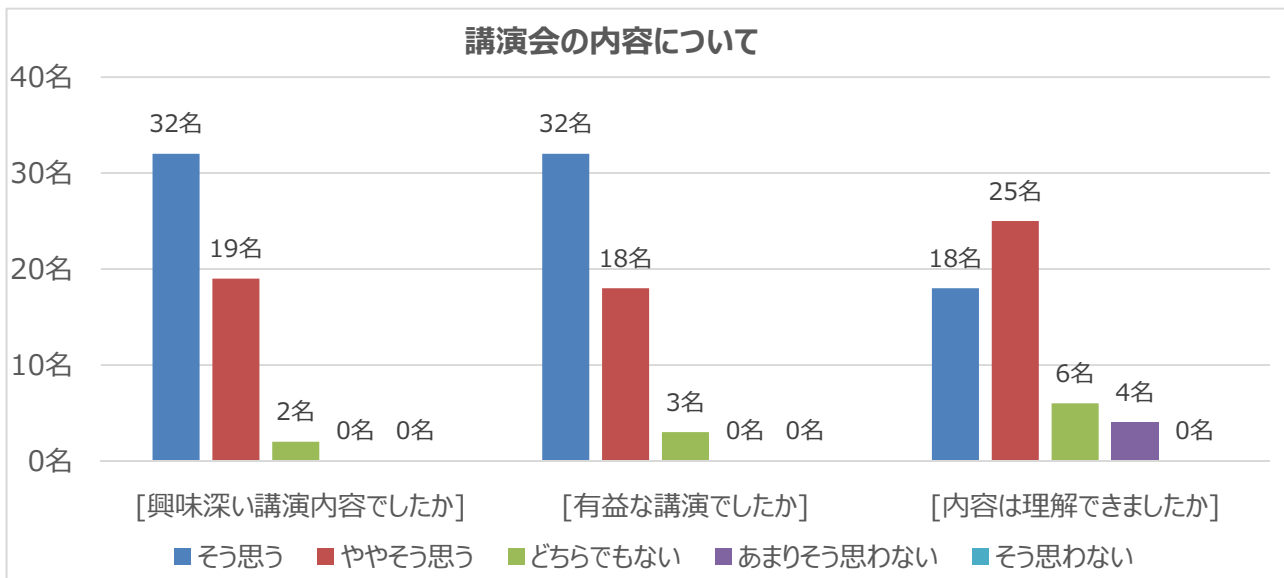
講演会 参加者情報



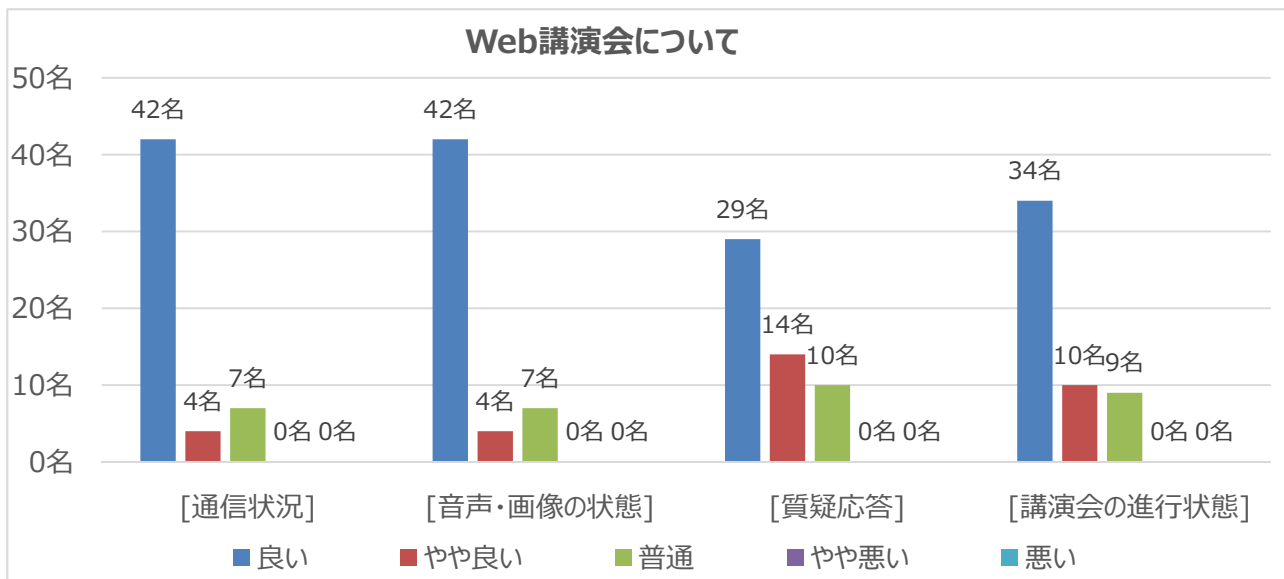
講演会 参加者情報



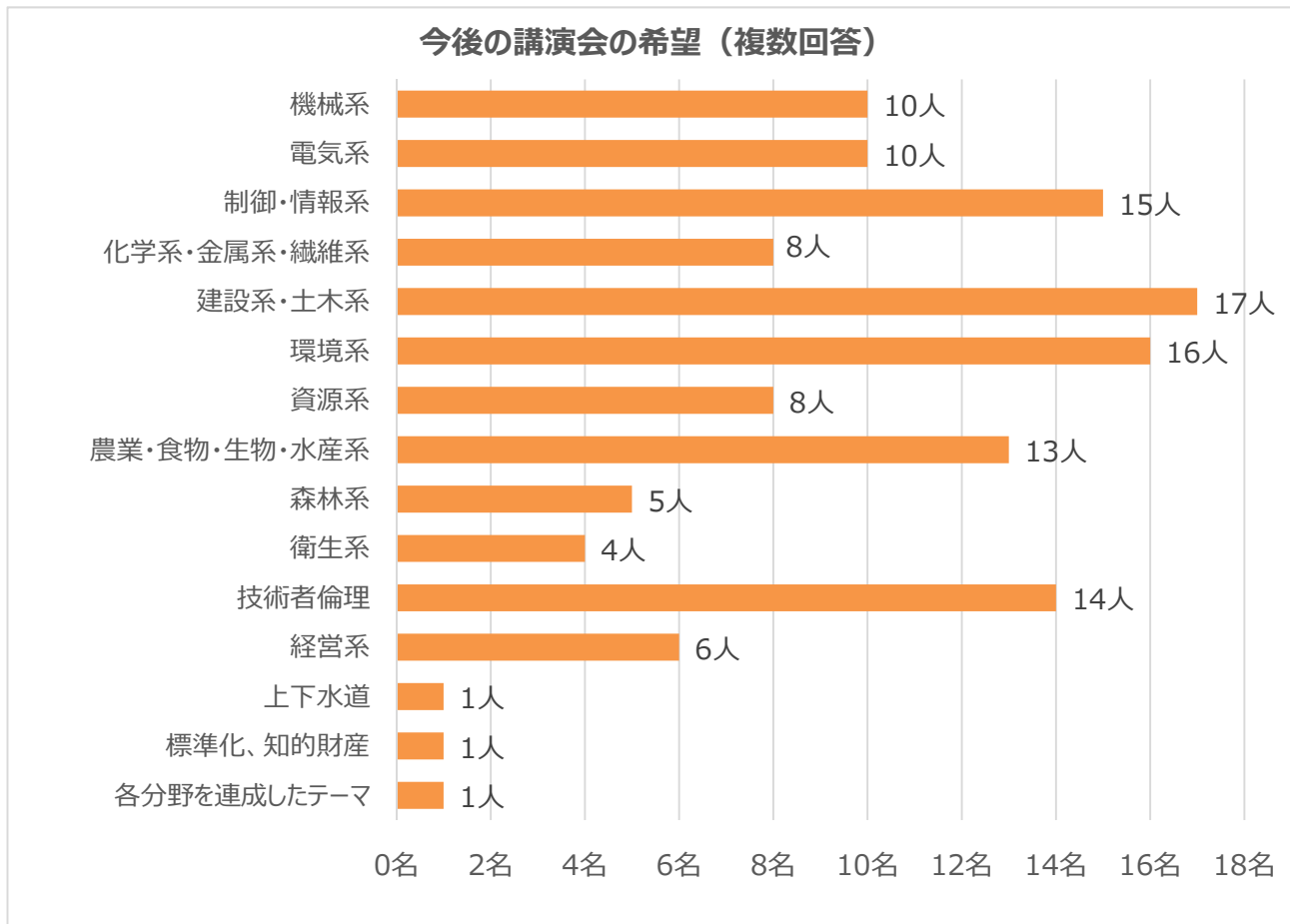
講演会の内容について（参加者のコメントは別紙①）



Web 講演会について

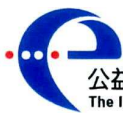


今後の講演会の希望



別紙① 講演会コメント (31 件)

- 世界の中での日本の実情がわかりました。
- 難しい抗議でしたが、大変参考になりました。
- 大変興味深く拝聴しました。
- 画像認識、画像判定技術など、今後の DX 拡大に向けた技術動向
- 日本が世界から取り残されないために、何をすべきかをもっと主張してほしい。
- 標準化がビジネスと密接に結びついていることがわかりました。標準化は市場を広げるが、一方、競争相手を作るというところが勉強になりました。
- 非常に興味深い講演ありがとうございます。認証に対する認識がついてよかったです。
- 国際標準化には会社員時代、私も苦い思いをしたことがあり、本講演でのご指摘はその通りと感じております。なお、標準化の国際会議に積極的に参加する英語力も必要と思います。
- 正直内容はやや難しかったです。後学のための知識として行きたいと思います。
- 今後、日本としてどのようにしていくかが問題かと思いました。
- 網羅的な内容であり、概略を理解する上で参考となりました。また、現在での問題点を知ることもできました。
- 適正化等、日本は国際的にそれほど遅れていないと思っていたのですが、それでも無かったのですね。他の分野でも多様な問題があるのではと、思いました。
- まだ世の中は のほほんとしているような気がします。どうやったら気づきにつながるのかと思いました
- 私にはだいぶ難しすぎる内容で最後まで聴講はしたものの、あまり理解できませんでした。もう少しかじってから受講すべきだったと思っています。
- 自分とは別分野の技術であり内容が難しいところもありましたが、断片的ではありましたが新技術として勉強になりました。
- 意味ある認証を世界標準に繋げる努力を
- 標準と認証における日本の位置に危機感を覚えました。貴重な講演に感謝いたします。
- 認証に関する施で日本の産業が活性化されることを願います。
- 有益でした。
- 具体的な例を提示され、用意に理解できた
- 現状の日本における標準化や認証に関する課題、問題点と今後の展開について解説をいただき、見識が深まった。同時に METI、JISC、各工業団体の努力を感じた。
- 基準の認証や標準化についてわかりやすい講演でした。
- 認証や標準化について我が国が劣勢であることに危機感を感しました。
- 適合性評価の標準化に関しては大変長い道のりがあったことを理解いたしました。
- 今回は国際規格と標準化という、自分の仕事関連ではあまり馴染みがない話ではあったが、非常に興味深くおもしろかった。今後も様々な視点からいろいろな講演が聞けるとありがたい。
- "国際標準の認証機関 ISO9001 はよく知られているが、それ以外の内容については難しく、理解できないことが多くあった。
- 自分にできそうなところから関与していきたいと思う。



- 講演内容について、話を聞いて初めて、日本の技術の貧弱さについて驚いています。支部の中国での話やニュース等での外国の話など聞くたびに驚いています。講演等を通じ、現状の立ち位置と自分がどのように考えるべきなのかを考えさせられます。これからも支部の公演に期待しています。
- 国際的な標準化、認証機関形成は、日本は学会 & 企業が力を合わせて集中してあたるべきである。私は電気、機械分野であるが、TUVのようなヨーロッパ的手法の ISO や EN に対し、中国は ISO の主要 TC グループに対し、コンビナー（議長）独占、関連する学会論文をがんがん送り付けて、多数決をもぎ取ろうとの戦いをしている。標準化に対するヨーロッパや中国勢の動きに比べて、日本の民間企業の動きは鈍いと感じます。
- UL の認証を取得するための見積もり（概算費用）を数年前に取ったことがあります、かなりの高額（数百万円）でした。小資本の組織などでは、認証が取得しにくいことが考えられ、この点を改善できるような仕組みがあると便利になると考えています。
- 適合性評価には、供給者が自ら試験する第一者適合性評価、購入者が試験する第二者適合性評価、及び独立した第三者が試験する第三者適合性評価があることを学んだ。国際標準である、ISO9001 はサービス産業に適した認証であり、自動車、鉄道、航空業界では、カスタマイズした独自の業界マネジメントシステムで管理をしている業界もあることを学んだ。

別紙② その他・全体コメント (21 件)

- WEB開催は、参加しやすいため今後も継続していただきたいと思います。
- このままで大丈夫です。
- 非常に有意義な講演だったと思います。また、日本の認証機関の数は非常に少なくなっているという問題もあり、それに対する課題認識はあるものの、できることに注視してやっていくという方向性もみえました。
- 今年度の講演会は Web とのことでしたが、来年度も実開催と Web の平行開催としていただければありがたいと思います。
- コロナの関係で講演会開催が減少しているので、今後、このような講演会を多く開催して頂ければ幸いです。今後共、よろしく願い致します。本日は有難うございました。
- 専門外でしたが、知らないことを習得できたと感じました。日程と時間についてはとても良いと思います。(業務外に自宅での受講が可能)
- 本日は講師の先生、スタッフの皆様ありがとうございました。日時など問題なく拝聴させていただきました。
- 貴重なご講演ありがとうございました。
- 対面の講演も良いのですが、「オンラインで無料」の流れも今後は有りなのかなと思います。今後もしよろしく願います。
- もう少し時間があるとよかった
- コロナ禍になってから土日でも外出が少なくなったため、土日のセミナーは比較的チェックしてタイミングがあれば受講しています。直接会場で聞くセミナーも勿論有意義ではありますが、自宅で受講できる WEB 開催は移動費、宿泊費もかからず非常にありがたいです。次回またタイミングがあれば、受講したいと思います。ありがとうございました。
- 建設分野に関わる AI やロボット技術の将来性。土曜日、日曜日に WEB 講演会を希望します。
- Web が便利
- 開催日時は、平日の午後が都合がよい。
- 時間帯ですが 13:30 からが良いです。
- Web 開催を積極的に実施願います。
- 講演は、どの分野でも適用する内容で、私は土木系ですがわかりやすい説明でした。
- 今回の講演で、興味深かったのは、標準化をしたためにキャッチアップを許してしまったということで、非常に考えさせられた。せっかく良いものを作っても仕様を公開した結果、模倣品を作られてあっという間にシェアが奪われてしまうという話はたまに聞くことがある。日本は、技術力はあってもそれを世界で生かす戦略が本当に弱い。こういう分に似特化した人材の育成が急務であると感じた。もう手遅れかもしれないが。
- 平日の講習会の参加はなかなか難しいため、土・日曜のオンラインによる講演をもっと開催してほしい。
- 土曜 15 時の開催は都合がよいです。対面の開催が可能になっても WEB での参加ができるとありがたいです。
- 今回はオンラインのため参加できましたが、対面だと参加できません。今後もオンラインで参加できる講演も行っていただけるとありがたいです。

たくさんの貴重なご意見ご要望を寄せていただきました。

本項で頂いた貴重なご意見、ご要望は今後の例会運営の参考とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

以上